【画面例】(2次関数の巻)

オープニング画面

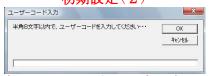


初期設定(1)



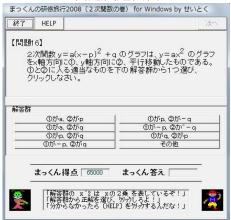
[はじめからやる]か、[前の続きからやる] かを選択し、クリックする。

初期設定(2)



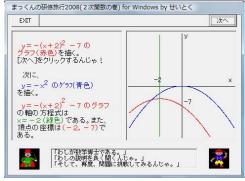
ユーザーコードを半角8文字以内で入力する。

問題出題画面



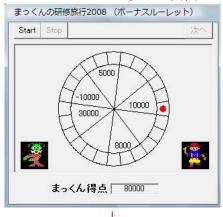
正解を解答群から選び、クリックする。 分からないときは、[HELP]をクリックする。

解説画面



解説の途中で問題出題画面に戻りたいときは、[EXIT]をクリックする。

ボーナスルーレットの画面



学習の履歴の画面



学習の終わりに自分の学習状況を確認する。

目次

[1]	はじめに	 P 1
[2]	学習ソフトの内容	 P 1
[3]	使用段階と使用対象	 P 2
[4]	対応機種	 P 2
[5]	使用OS	 P 2
[6]	開発言語	 P 2
[7]	ファイルの内容	 P 2
[8]	セットアップの方法	 P 2
[9]	起動の方法	 P 2
【10】	終了の方法	 Р3
【11】	学習の進め方・使用方法	 Р3
[12]	問題の内容と正解番号 (2次関数の巻)	 Р3



【1】はじめに

- 平成5年度、MS-DOS版の学習ソフト「まっくんの研修旅行」の作成に着手し、 平成9年度までの5年間で、「2次関数の 巻」、「個数の処理と確率の巻」、「三角比 の巻」、「数列の巻」、「数と式の巻」の全 てのソフトを完成させた。
- (財)学習ソフトウェア情報研究センターの学習ソフトウェアコンクールにおいて、平成6年度には「2次関数の巻」と「個数の処理と確率の巻」に対して、平成8年度には「三角比の巻」に対して、特別奨励賞を受賞した。
- 勤務校のコンピュータ室のコンピュータ を42台使用して、各クラス、生徒一人に 一台で、これら全ての学習ソフト「まっく んの研修旅行」が利用できるようになった。
- んの研修旅行」が利用できるようになった。 ■ しかし、間もなく、この42台のうち、 Windows95に対応できない「PC ー9801DX」18台が「VALUES TAR NX」に取り替えられることにでいた。 困ったことに、MS-DOS上で動作するこの学習ソフト「まっくんの研修旅行」は、「VALUESTAR NX」が DOS/V対応のため、利用できなった。
- しまった。 ■ そこで、この機会を利用して、Windows のws95上で動作する学習ソフト「まっ くんの研修旅行 for Windows」の開発に着 手し、平成10年6月から同年9月までに 「2次関数の巻」、「個数の処理と確率の 巻」、「三角比の巻」、「数列の巻」、「数と 式の巻」の全てのWindows 版を完成 させた。
- なお、この学習ソフト「まっくんの研修 旅行 for Windows」は、平成11年度と平 成12年度の(財)学習ソフトウェア情報研 究センターの学習ソフトウェアコンクール において、2年連続で優良賞を獲得した。
- 平成12年8月、学習ソフト「新まっくんの研修旅行 for Windows (2次関数の巻)」の開発に着手し、続いて「新まっくんの研修旅行 for Windows (個数の処理と確率の巻)」、「新まっくんの研修旅行 for Windows (三角比の巻)」、「新まっくんの研修旅行 for Windows (数と式の巻)」と順次、開発に着手し、平成13年3月までにこれら全ての「新まっくんの研修旅行 for Windows」を完成させた。
 旧版の学習ソフト「まっくんの研修旅行
- 旧版の学習ソフト「まっくんの研修旅行 for Windows」では、各問いで固定された 問題が30題出題されていた。しかし、学 習ソフト「新まっくんの研修旅行 for Windows」では、各問いごとに3つの異な る問題が用意され、この3つからコンピュ

- ータがランダムに選んだ問題を合計30題 出題されるようにした。つまり、3³⁰
- 画りの問題の流れが用意できた。
 さらに、学習ソフト「新まっくんの研修旅行 for Windows」では、表示される文字のサイズを大きくすることで見易くし、学習の履歴には各問いごとの間違った回数に加えて、解答に要した時間(秒)も表示するようにした。
- ようにした。 ■ また、「新まっくんの研修旅行 for Windows (数列の巻)」は平成14年6月 に開発に着手し、同日に完成させた
- に開発に着手し、同月に完成させた。 現在、この「新まっくんの研修旅行 for Window (2次関数の巻)、(個数の処理と確率の巻)、(三角比の巻)、(数列の巻)、(数列の巻)、(と式の巻)」のWeb版が、インター室(数半上の『岐阜県まるごと学園・学習室(はなり、平成13~14年度にない。これは、平成13~14年度にはり、平成13~14年度に対して関発したものである。
- 平成 1 8 年 9 月、学習ソフト「まっくんの研修旅行 2006(数と式の巻) for Windows」の開発に着手した。続いて、「まっくんの研修旅行 2006(三角比の巻) for Windows」、「まっくんの研修旅行 2006(2次関数の巻) for Windows」、「まっくんの研修旅行 2006(2次不等式の巻) for Windows」と順次、開発に着手し、同年 1 2 月までに、これら全てのソフトを完成させた。
- 学習ソフト「まっくんの研修旅行 2008 (2次関数の巻) for Windows」では、 指数表示を改良した。

【2】学習ソフトの内容

学習ソフト「まっくんの研修旅行 2008 (2次関数の巻) for Windows」は、数学 I の 2次関数の分野の復習用として開発したドリル型・チュートリアル型の学習ソフトである。 下半りで、怪人「グリン」の出す問題に答案にないと次へ進むことができないと次へ進むことができないとかし、問題ができないときは「数学博士」が現れて「まっくん」は何度でも問題に挑戦することができる。

正解すると各問いごとに 3000 点が得点され、間違えると 3000 点が減点される。

さらに、ルーレットによるボーナス得点も 用意されていて、楽しみながら復習できる。 学習の始めにユーザーコードを設定してお くことで、学習を途中で終了しても、次回に



は今回の続きから学習を始められる。

また、学習の終わりには学習の履歴が表示 され、各問いごとの間違えた回数と問題解答 に要した時間(秒)を確認することができる。

【3】使用段階と使用対象

この学習ソフト「まっくんの研修旅行 2008 for Windows 」は、一斉授業での指導の後に、授業時間を使ってクラスの生徒全員を対 象として、まとめや復習に利用できる。 また、補充用として、休み時間や放課後等

の個別指導にも利用できる。

【4】対応機種

NEC-Lavie L で動作確認済み

【5】使用OS

Windows XP で動作確認済み

【6】開発言語

Visual Basic Ver.6.0 (Professional Edition)

【7】ファイルの内容

フォルダ「まっくんの研修旅行 2008(2 次関数の巻)実行ファイル」の中に次の 11個のファイルが含まれている。

- ① まっくん 2008.exe · · · 学習ソフト本体の 実行ファイル
- ② mk.ucd · · · ユーザーコードのテキストフ アイル
- ③ mci32.ocx · · · Microsoft Multimedia Control6.0
- bahha.rmi ・・・ ミュージックデータファイ
- ⑤ canyon.mid · · · ミュージックデ イル
- ⑥ passport.mid ・・・ ミュージックデータファ イル
- ⑦ chimes.wav ・・・ サウンドデータファイル
- ® chimes2.way ・・・ サウンドデータファイル
- ⑨ pinpon.wav · · · サウンドデータファイル
- endpinpon.wav ・・・ サウンドデータファイ ル
- ① Readme.txt · · · セットアップの方法を記 述したテキストファイル

以上のミュージックデータファイルとサウ ンドデータファイルは、Windows95 に標準添 付されているものを使用した。

【8】セットアップの方法

学習ソフト「まっくんの研修旅行 2008 for Windows」を使用するには、ハードディスク

へのセットアップが必要である。 セットアップと言っても、フォルダ「まっくんの研修旅行 2008(2次関数の巻)実行フ ァイル」を使用したいパソコンのハードディスクにフォルダごとコピーすれば良い。

セットアップ後、うまく動かない場合には 次の処理が必要である。 このフォルダの中のファイル mci32.ocx を

使用するパソコンの C:\{\text{windows}\{\text{system}\}\} に コピーする。

【9】起動の方法

学習ソフト「まっくんの研修旅行 2008(2 次関数の巻) for Windows」を起動するには 次の手順に従う。

「手順1]

ダブルクリックする。

学習ソフト「まっくんの研修旅行 2008(2 次関数の巻)for Windows」のタイトルが 表示される。

「手順2]

タイトル画面で、[次へ]をクリックする 、〔はじめからやる〕か〔前の続きからや る〕かをを聞いてくるので、最初から学習し たい場合は〔はじめからやる〕をクリックす

この学習ソフトを以前に使ったことがあ り、途中で終了してしまっていて、前の続き から学習したい場合は、〔前の続きからやる〕 をクリックする。

[手順3]

ユーザーコードの入力を求めてくるので、 〔はじめからやる〕をクリックした場合には、 半角英数字8文字以内で入力し、[OK] ボ タンをクリックする。

〔前の続きからやる〕をクリックした場合 には、前の学習時に入力したものと同じユーザーコードを入力し、[OK] ボタンをクリ ックする。



【10】終了の方法

学習ソフト「まっくんの研修旅行 2008(2 次関数の巻) for Windows」を終了するには、 次の手順に従う。

「手順1]

[終了] ボタンをクリックすると、学習の

履歴が表示される。

学習の履歴には、各問いごとの間違えた回 数と問題解答に要した時間(秒)が表示され る。

[手順2]

学習ソフト「まっくんの研修旅行 2008 (2 次関数の巻)for Windows 」が終了する。

【11】学習の進め方・使用方法

① 問題出題画面において

正解を解答群から選び、クリックする。 問題が解けない場合には [HELP] ボタ ンをクリックして解説画面を表示するこ とができる。

正解できなかった場合には「HELP」ボ タンをクリックして解説画面を表示する。 正解できた場合には、[次へ] ボタン をクリックして次の問題に進む。

なお、正解しないと[次へ]ボタンを クリックしても、次の問題に進むことが できない。

また、正解した後に [HELP] ボタンを クリックしても、解説画面を表示するこ とができない。

② 解説画面において

解けなかったり、間違えたりした問題 の解き方や考え方を学習する。

[次へ] ボタンをクリックして、解説

の続きを表示する。

[EXIT] ボタンをクリックすると、 解説の途中でも問題出題画面に戻ること ができる。

③ ボーナスルーレットの画面において

ルーレットによるボーナス得点の獲得 に挑戦する。

[Start] ボタンをクリックして、ルー レットを動かす。

[Stop] ボタンをクリックして、ルー レットを止める。

[次へ] ボタンをクリックして、次の 問題に進む。

④ 学習の履歴の画面において

全ての問題が終わったとき、または、 問題出題画面において [終了] ボタンを クリックしたときに学習の履歴が表示さ れる。

各問いごとの間違った回数と問題解答 に要した時間(秒)を確認する。

[終了] ボタンをクリックすると、 学習ソフト「まっくんの研修旅行 2008(2 次関数の巻) for Windows」が終了する。

【12】問題の内容と正解番号 (2次関数の巻)

$\langle v = a x^2 O J = J \rangle$

『闇顯1┐

- ① 2 次関数 $y = a x^2$ のグラフが上に凸の 放物線になるのは、aがど<u>んなときか</u> 正解番号
- ②関数のグラフが上に凸の放物線になるも のを次の関数から全て選びなさい。 $y = -3 x^3$ $y = x^{2}$ $y = -2 x^2$ $y = \bar{-} x^2$

正解番号 6

③ 2 次関数 $y = a x^2 の グラフは、 a < 0$ のときどうなるか。

正解番号 5

$\langle y = a x^2 の グラフ \rangle$

[問題 2]

y = x

- ① 2 次関数 $y = a x^2$ のグラフが下に凸の 放物線になるのは、a がどんなときか。 正解番号 1
- ②関数のグラフが下に凸の放物線になるも のを次の関数から全て選びなさい。 $y = -x^2$ $y = 3 x^{2}$ y = -x $y = x^{\frac{1}{3}}$ $y = x^2$

正解番号 7

③ 2 次関数 $y = a x^2$ のグラフは、a > 0のときどうなるか。

正解番号 6

$\langle y = a x^2 O J D \rangle$

「問題3]

① 2 次関数 $y = a x^2$ のグラフの広がり は、a < 0 のとき、a が小さくなるにつ れどうなるか。



② 2 次関数 $y = -3 x^2$ と $y = -2 x^2$ のグラフの広がりを比較するとどうなるか。

正解番号 2

③ 2 次関数 $y = 3 x^2$ と $y = -3 x^2$ の グラフの広がりを比較するとどうなるか。

正解番号

$\langle\!\langle y = a \ x^2 \mathcal{O} \mathcal{J} \mathcal{D} \mathcal{D} \rangle\!\rangle$

『問題4]

① 2 次関数 $y = a x^2$ のグラフの頂点の座標を求めよ。

正解番号 3

② 2 次関数 y = -3 x ²のグラフの頂点の 座標を求めよ。

正解番号 4

③ 2 次関数 y = 3 x²のグラフの頂点の座標を求めよ。

正解番号 6

$\langle y = a x^2 O J = J \rangle$

「問題5]

① 2 次関数 $y = a x^2$ のグラフの軸の方程 式を求めよ。

正解番号 5

② 2 次関数 y = - 2 x ² のグラフの軸の方 程式を求めよ。 ______

正解番号 4

③2次関数 y = 2 x ²のグラフの軸の方程 式を求めよ。

正解番号 2

$\langle\!\langle y = a \times^2 + q \, \mathcal{O} / \mathcal{J} \mathcal{J} \rangle\!\rangle$

「問題 6]

① 2次関数 $y = a x^2 + q$ のグラフは、 $y = a x^2$ のグラフを何軸方向にどれだ け平行移動したものか。

正解番号 7

② 2 次関数 $y = -3 x^2 + 2$ のグラフは、 $y = -3 x^2$ のグラフを何軸方向にどれ だけ平行移動したものか。______

正解番号 5

③ 2 次関数 $y = 3 x^2 - 2 の グラフは、$ $<math>y = 3 x^2$ のグラフを何軸方向にどれだ け平行移動したものか。 ______

正解番号 4

$\langle y = a x^2 + q o O J = J \rangle$

「問題7~

① 2次関数 $y = -3 x^2 - 2$ のグラフは、 どんなグラフを y 軸方向に平行移動した ものか。

正解番号 6

② 2 次関数 $y = 4 x^2 + 2 のグラフは、$ どんなグラフを <math>y 軸方向に平行移動した ものか。

正解番号 7

③ 2次関数 $y = -2 x^2 + 3 のグラフは、$ どんなグラフを <math>y 軸方向に平行移動した ものか。

正解番号 4

$\langle y = a x^2 + q \mathcal{O} \mathcal{J} \mathcal{J} \mathcal{J} \rangle$

「問題 8]

① 2次関数 $y = -3 x^2 - 2$ のグラフは、 $y = -3 x^2$ のグラフを y 軸方向にどれ だけ平行移動したものか。______

正解番号 4

② 2 次関数 $y = a x^2 + q の グラフは、$

 $y = a x^2$ のグラフを y 軸方向にどれだけ平行移動したものか。 ______

正解番号 5

③ 2 次関数 $y = 3 x^2 + 4 の グラフは、$ $<math>y = 3 x^2 の グラフを y 軸 方向にどれだ$ け平行移動したものか。

正解番号 2

$\langle\!\langle y = a x^2 + q \sigma \sigma \rangle\!\rangle$

「問題9]

① 2 次関数 $y = a x^2 + q n \pi \pi \pi \pi$ の座標を求めよ。 ______

正解番号 4

② 2 次関数 y = - x² + 3 のグラフの頂点 の座標を求めよ。 ______

正解番号 1

③ 2 次関数 $y = 3 x^2 - 4$ のグラフの頂点 の座標を求めよ。 _______

正解番号 6

$\langle y = a x^2 + q \mathcal{O} \mathcal{J} \mathcal{J} \mathcal{J} \rangle$

「問題 10〕

①2次関数 y = a x²+qのグラフの軸の 方程式を求めよ。



② 2 次関数 $y = -x^2 + 3$ のグラフの軸の 方程式を求めよ。

正解番号 7

③ 2 次関数 $y = 3 x^2 - 1$ のグラフの軸の 方程式を求めよ。

正解番号

$\langle y = a (x - p)^2 O J = J \rangle$

「問題 11]

① 2次関数 $y = a(x - p)^2$ のグラフは、 $y = a x^2$ のグラフを何軸方向にどれだ け平行移動したものか。

正解番号 3

② 2 次関数 $y = -a(x+p)^2$ のグラフは、 $y = -ax^2$ のグラフを何軸方向に どれだけ平行移動したもの<u>か</u>。

正解番号

③ 2 次関数 $y = 3(x+1)^2$ のグラフは、 $y = 3 x^2$ のグラフを何軸方向にどれだ け平行移動したものか。

正解番号

$\langle y = a (x - p)^2 \sigma \sigma \sigma \rangle$

「問題 12

① 2 次関数 $y = -2(x-3)^2$ のグラフ は、どんなグラフをx軸方向に平行移動 したものか。

正解番号 3

② 2 次関数 $v = 3(x+1)^2$ のグラフは、 どんなグラフをx軸方向に平行移動した ものか。

正解番号 5

③ 2 次関数 $y = -2(x-1)^2$ のグラフ は、どんなグラフをx軸方向に平行移動 したものか。

正解番号 6

$\langle\!\langle y = a (x - p)^2 \mathcal{O} \mathcal{J} \mathcal{D} \mathcal{D} \rangle$

「問題 13]

① 2 次関数 $y = -2(x-3)^2$ のグラフ は、 $v = -2 x^2$ のグラフをx軸方向に どれだけ平行移動したもの<u>か。</u>

正解番号

② 2 次関数 $y = -3(x+1)^2$ のグラフ は、 $y = -3 x^2$ のグラフをx軸方向に どれだけ平行移動したもの<u>か</u>

正解番号

③ 2 次関数 $y = (x + 3)^2$ のグラフは、 $y = x^2$ のグラフを x 軸方向にどれだけ 平行移動したものか。

> 正解番号 6

$\langle y = a (x - p)^2 O J = J \rangle$

「問題 14〕

① 2 次関数 $y = a(x - p)^2$ のグラフの頂 点の座標を求めよ。

> 正解番号 5

② 2 次関数 $y = -3(x+1)^2$ のグラフの 頂点の座標を求めよ。

正解番号 6

③ 2 次関数 $y = 4(x-3)^2$ のグラフの頂 点の座標を求めよ。

正解番号 4

$\langle y = a (x - p)^2 \sigma \sigma \sigma \rangle$

「問題 15〕

① 2 次関数 $y = a(x - p)^2$ のグラフの軸 の方程式を求めよ。

正解番号 5

② 2 次関数 $y = -3(x+1)^2$ のグラフの 軸の方程式を求めよ。

正解番号 6

③ 2 次関数 $y = 2(x-3)^2$ のグラフの軸 の方程式を求めよ。

> 正解番号 3

$\langle y = a (x - p)^2 + q o \mathcal{J} \mathcal{J} \rangle$

「問題 16〕

① 2次関数 $y = a(x-p)^2 + q$ のグラフは、 $y = a x^2$ のグラフをx軸方向にど れだけ、y軸方向にどれだけ平行移動し たものか。

> 正解番号 3

② 2 次関数 $y = 3(x+1)^2 - 4$ のグラフは、 $y = 3 x^2$ のグラフを x 軸方向にど れだけ、y軸方向にどれだけ平行移動し たものか。

正解番号

③ 2 次関数 $y = -(x-3)^2 + 1$ のグラフ は、 $y = -x^2$ のグラフをx軸方向にどれだけ、y軸方向にどれだけ平行移動し たものか。



$\langle \langle y = a (x - p)^2 + q \sigma \sigma \sigma \rangle \rangle$

『問題 17

① 2 次関数 $y = -(x+2)^2 - 1$ のグラフ は、どんなグラフを平行移動したものか。

正解番号

- ② 2 次関数 $v = 3(x-1)^2 + 4$ のグラフ は、どんなグラフを平行移動したものか。
 - 正解番号

③ 2 次関数 $y = 2(x+1)^2 - 3$ のグラフ は、どんなグラフを平行移動したものか。 正解番号

$\langle y = a (x - p)^2 + q \sigma \sigma \sigma \rangle$

「問題 18〕

① 2次関数 $y = -(x+2)^2 - 1$ のグラフは、 $y = -x^2$ のグラフをx 軸方向にど れだけ、y軸方向にどれだけ平行移動し たものか。

正解番号

② 2 次関数 $y = 3(x-1)^2 + 2$ のグラフは、 $y = 3 \times 2$ のグラフをx軸方向にど れだけ、y軸方向にどれだけ平行移動し たものか。

正解番号

③ 2 次関数 $y = 3(x+1)^2 - 2$ のグラフ は、 $y = 3 x^2$ のグラフをx軸方向にどれだけ、y軸方向にどれだけ平行移動し たものか。

正解番号

$\langle y = a (x - p)^2 + q \sigma \sigma \sigma \rangle$ 『問題 19〕

の頂点の座標を求めよ。

① 2 次関数 $y = a(x - p)^2 + q の グラフ$

正解番号 5

② 2 次関数 $y = -(x+3)^2 - 5$ のグラフ の頂点の座標を求めよ。

> 正解番号 4

③ 2 次関数 $y = 3(x-2)^2 + 1$ のグラフ の頂点の座標を求めよ。

正解番号 1

$\langle y = a (x - p)^2 + q \sigma \sigma \sigma \rangle$

「問題 20]

① 2 次関数 $y = a(x - p)^2 + q の グラフ$ の軸の方程式を求めよ。

正解番号 3

② 2 次関数 $y = -3(x+1)^2 - 5$ のグラ フの軸の方程式を求めよ。

正解番号

③ 2 次関数 $y = 2(x-3)^2 + 1$ のグラフ の軸の方程式を求めよ。

> 正解番号 5

「問題 21]

① 2 次関数 $y = x^2 + 4x + 3$ のグラフ は、 $y = x^2$ のグラフをx軸方向にどれだけ、y軸方向にどれたけ平行移動した ものか。

正解番号

② 2 次関数 $y = x^2 - 4x + 1$ のグラフ は、 $y = x^2$ のグラフをx軸方向にどれだけ、y軸方向にどれだけ平行移動した ものか。

正解番号 6

③ 2 次関数 $y = x^2 + 6x - 2$ のグラフ は、 $y = x^2$ のグラフをx軸方向にどれだけ、y軸方向にどれだけ平行移動した ものか。

正解番号 7

$\langle y = a x^2 + b x + c O J = J \rangle$

「問題 22]

① 2次関数 $y = -2 x^2 - 4 x + 1 のグラ$ フは、どんなグラフを平行移動したもの

正解番号

- ② 2 次関数 $y = 2 x^2 + 3 x + 1$ のグラフ は、どんなグラフを平行移動したものか 正解番号
- ③ 2 次関数 $y = -3 x^2 + x 2 の グラフ$ は、どんなグラフを平行移動したものか。 正解番号

$\langle y = a x^2 + b x + c \mathcal{O} \mathcal{J} \mathcal{J} \mathcal{J} \rangle$

[問題 23]

① 2 次関数 $y = -2 x^2 - 4 x + 1 のグラフは、 <math>y = -2 x^2 のグラフを x 軸方向$ にどれだけ、y軸方向にどれだけ平行移 動したものか。

正解番号

② 2 次関数 $y = 2 x^2 + 4 x + 1$ のグラフは、 $y = 2 x^2$ のグラフを x 軸方向にどれだけ、y 軸方向にどれだけ平行移動し たものか。



③ 2 次関数 $y = -3 x^2 + 6 x - 1$ のグラ フは、 $y = -3 x^2$ のグラフをx軸方向 にどれだけ、y軸方向にどれだけ平行移 動したものか。

> 正解番号 6

$\langle v = a x^2 + b x + c O \tilde{J} = J \rangle$ 「問題 24〕

① 2 次関数 $v = 2 x^2 + 3 x - 1$ のグラフ の頂点の座標を求めよ。

正解番号

② 2 次関数 $y = -2 x^2 + 3 x + 1$ のグラ フの頂点の座標を求めよ。

正解番号 5

③ 2 次関数 $v = -2 x^2 - 3 x + 1$ のグラ フの頂点の座標を求めよ。

正解番号

$\langle y = a x^2 + b x + c \mathcal{O} \mathcal{I} \mathcal{I} \mathcal{I} \rangle$

「問題 25〕

① 2 次関数 $y = 2 x^2 + 3 x - 1$ のグラフ の軸の方程式を求めよ。

正解番号 5

② 2 次関数 $y = -2 x^2 + 3 x + 1$ のグラ フの軸の方程式を求めよ。

> 正解番号 4

③ 2 次関数 $v = -2 x^2 - 3 x + 1$ のグラ フの軸の方程式を求めよ。

正解番号

《定義域がない場合の最大値・最小値》

[問題 26]

①次の2次関数の最大値と最小値を求め $y = x^2 - 6 x + 1$

正解番号

②次の2次関数の最大値と最小値を求め $v = -x^2 + 6x - 3$

正解番号 2

③次の2次関数の最大値と最小値を求め $v = -x^2 + 4x - 5$

正解番号 3

《定義域がある場合の最大値・最小値》

「問題 27〕

①次の2次関数の最大値と最小値を求め $y = 3 x^2 + 6 x + 1 (1 \le x \le 2)$ 正解番号 6

②次の2次関数の最大値と最小値を求め $y = -x^2 - 2x + 3(-5 \le x \le -3)$ 正解番号 3

③次の2次関数の最大値と最小値を求め $y = -2 x^2 + 4 x + 1 (0 \le x \le 4)$ 正解番号

《2次不等式・x軸と2点で交わる場合》 [問題 28]

①次の2次不等式を解け。 $2 x^{2} + 3 x - 5 < 0$

正解番号 3

②次の2次不等式を解け。 $2 x^{2} - x - 1 \leq 0$

正解番号 4

③次の2次不等式を解け。 $3 x^{2} - 4 x + 1 \ge 0$

正解番号 5

《2次不等式・x軸と1点で接する場合》 「問題 29〕

①次の2次不等式を解け。 $x^2 - 6x + 9 > 0$

正解番号 3

②次の2次不等式を解け。 $x^2 - 8x + 16 < 0$

> 正解番号 4

③次の2次不等式を解け。 $x^2 - 10 x + 25 \le 0$

正解番号 5

《2次不等式・x軸と共有点がない場合》 「問題 30〕

①次の2次不等式を解け。 $x^2 - x + 3 > 0$

5 正解番号

②次の2次不等式を解け。 $x^2 + 2x + 3 < 0$

> 正解番号 3

③次の2次不等式を解け。 $-x^{2}+x-2<0$

